

特集

「農」にかける

# 広報 ひこね

2015

8

/

1・15

- ヒロシマ・ナガサキ原爆展 . . . 6
- ドクターヘリ 運用開始 . . . 7
- 応援します ひとり親家庭 . . . 9
- 【募集】救急フェア 普通救命講習受講者 . . . 10
- 【募集】秋期スポーツ教室受講生 . . . 13
- 蛍光管のリサイクル回収の開始 . . . 24

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の合併号です。8月15日号は発行しません。

「彦根はえみの会」の皆さん(5ページに関連記事)

皆さんは、彦根の農産物を食べていますか。なかでも、毎日の食卓に欠かせないお米は、彦根市の農業の中心となる農産物です。

彦根市の農業は、琵琶湖の恵みを受けて発展してきました。しかし、農業は担い手の減少や、高齢化という状況にあります。

そうした中、安全な米づくり・野菜に誇りを持って取り組んでいる農家と、新規就農者を支援する彦根市の取り組みなどを紹介します。

**問い合わせ先** 農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676

### 対談 「農」にかける思い

#### 農業への取り組み

**市長** 今日、稲作が盛んな彦根市南部地域で、ひととき大規模な経営をしておられる福原さんにお話を伺います。

**福原** さっそくですが、現在の経営面積はどれくらいですか。

**市長** 170ヘクタールを越えました。

**福原** 東京デイズニールランド3個強になりますね。農業を始められたきっかけは。

**福原** 父の亡くなった後、2ヘクタールの田んぼを管理し始めたのがきっかけです。1年目は収穫作業だけでしたのですが、ほかの農家が10アール当たり540kgぐらい

収穫されている中で、半分ほどしか収穫できなかったことを覚えていました。

2年目に、やり方を聞いてやってみると、平均ぐらいいすぐに収穫できたんです。じゃあ「どうしたら人よりたくさんとれるのかな」と思い始めたのが本格的にやってみようとしたきっかけです。

**市長** 初めから専業農家ですか。

**福原** 最初は勤めていました。面白さが分かりだしてから、先進的な区画整理をやっている地域を視察する機会がありました。

話を聴くと、我々の所だったら、そういった農業ができるんじゃないかと思ひ、そこで、思い切って勤めを辞めて、10ヘクタールの農地を確保して専業農家として出発しました。

**市長** それから規模を拡大されていったのですか。

**福原** そうですね。平成6年に会社(現在の有限会社フクハラファーム)を設立しました。規模拡大をするだけではなく、地域の仲間と協力しながら農地を面的に集めて、大きな区画にしていくことに10数年前から取り組んでいます。

彦根市南部は、それが実践されてきた地域だと思っています。

ていきたいと考えています。

**市長** コシヒカリ、ミルキークイーンなど多品種を栽培されていますね。

**福原** 需要があるから作っているという事です。10品種ほど作付をしています。需要があるから、現在の品種構成になつていて、その品種の質と収穫量を最大にするために、どう植えていけばいいのか計画をしています。

**市長** 今、国が進めている施策の先駆けですね。

**福原** 米づくりの基本は土づくり、苗作り、水管理だと思っています。そうした日常の基本作業を大切にしています。



有限会社フクハラファーム代表取締役社長 福原 昭二さん

彦根市長 大久保 貴

**市長** その他のこだわりは。

**福原** 規模拡大をしても徹底して品質と収量を求めていきます。そのためデータ管理と情報共有が必要になりますので、数年前からICT(情報通信技術)を導入しています。また高付加価値米として「アイガモ農法」によるJAS認証の無農薬米にも早くから取り組んでいます。

**市長** どれぐらいの規模があれば、事業として成り立ちますか。

**福原** (稲作の)基本は家族経営だと思っていますね。一般的に、15ヘクタールが一番有利だと言われています。しかし、彦根市南部のような平坦地ならば、もっと規模拡大ができるは

思います。



**市長** 会社には若い人が随分集まっておりますね。

**福原** 従業員14名の平均年齢は30歳くらいです。

まずは、若い人に活気づけてもらわないといけないですね。若い人が、本音で話せる仲間づくりの場を作っていく。仲間を作っていくは、一人できないことも、苦しいことも乗り越えられるでしょう。

**市長** 消費者や市民に伝えたいことは。

**福原** 生産者が大切にしている、生産者だから知っている農業の大事な部分を伝えたいと思います。



**福原昭一さん**  
有限会社フクハラファーム(薩摩町)代表取締役社長。全国トップクラスの稲作農業者。

昨年から、農林水産省、九州大学と協力し、ICT(情報通信技術)を活用した、農業技術の見える化にも取り組む。



**市長** そんな企画をたくさん出していきますよ。

本日は、貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

**福原** 新しい取り組みなどはどうですか。

若い人で、前向きに取り組む人が増えてくれば、ぜひ一緒に取り組みたいです。

シンガポールでおにぎりを販売している日本人がいるんです。純粋な日本食を広げるプロジェクトで、うちの米を使いたいという話があり、動き始めています。

彦根市の中でも、そういった日本食を一流の料理人にお願するなどの企画ができれば面白いと思います。



水田の水量、水温などを計測する装置(写真左端)。1時間毎に、事務所のパソコンにデータが送信されており、農業の「経験と勘」を数値化するために利用されます。

② 視線を変える  
 ～広い需要を考える～  
 地元の彦根だけで考えていた市場を、中京圏を含む広い市場で考えないと、事業展開は難しいです。それを考えるためには、過去と現在の状況を踏まえて、国や自治体の複雑な制限を外して考えてみてくだ

① 農業の変わり目  
 ～売れるものを作る～  
 今まで農家は、作ることだけ考え、売ることが考えなくてもいい仕組の中でやってきていました。これからは農業も「売れるものを作る」という時代になってきます。農家にとっては、今まで経験がない「売る」という仕事をすることになります。1戸では難しいのならば、グループを作ったり、他者と連携したりすれば大丈夫です。そして、高く売れる、いいものでおいしいものを作ります。

彦根市に関わりのある実業家である安居祥策さん（プロフィールは下記から、「農業のこれから」について話を聞くことができました。一流の経済人からのヒントとアドバイスを紹介します。

## ふるさとへの励まし ビジネスリーダーが見る農業のこれから

さい。  
 米以外の作物の栽培や、他市町と一緒にやってみるなど、視線を変えて、どういった未来を描くかが重要です。

③ 行政の役割  
 ～あわせる・つなげる～  
 近江牛や近江米など滋賀県産の作物の売り方を考え、そのブランドを向上しようという動きに合わせて、市は、農家の関心や販売力を高める取り組みを行うべきです。

また、量販店などの流通網と農家の人をつなぐだけでも良い効果が期待できます。

### 1個1,000円で売れたりんごの話 「作る」から、「作って売る」へ

約10年前、日本のりんごがタイへ輸出されました。販売価格は、1個1,000円。それが、なんと1時間で完売したのです。当初、「買ったのは現地の日本人じゃないか」と言われることもありましたが、現地の人を買っています。需要に合わせたいいものを、上手に売る良い例です。



▲彦根の「売れるもの」(彦根梨の販売風景)  
 「完熟」で収穫することが、彦根梨の特徴です。そのため市場には流通せず、一部の箱入り商品は、予約初日に年間収穫分が完売するほどの人気商品になっています。現在、品種を増やしなが販売期間を拡大するための取り組みが進められています。

### 安居祥策さん

愛知郡葉枝見村大字田附(現・田附町)で少年時代を過ごす。大学卒業後、帝国人造絹絲株式会社(現・帝人株式会社)に入社、代表取締役を務める。退社後、日本政策金融公庫(認定農業者などに融資を行う)総裁などを歴任。



### 若手農業者の挑戦

稲枝地区の若手農業者8人で構成されている団体が、「彦根はえみの会」です。会の名称は、耕作地のある稲枝西学区の昭和30年までの地名である「葉枝見村」から付けられました。  
 設立の目的は、「滋賀県産大豆のおからを使用した無農薬・無化学肥料栽培米「はえみ米」を生産し、循環型農業をPRすることで、地域ブランド米として確立することです。はえみ米のほか、酒造メーカー向けの酒米の栽培も行い、地元や新潟の酒造メーカーに出荷しており、これらの高付加価値作物の生産や販路の開拓にも積極的に取り組んでいます。  
 これまでの活動で、認知度の向上・地域活性化・農業技術の研鑽の3点で一定の成果を上げている「彦根はえみの会」は、さらなる発展に向け、今後もさまざまな挑戦を続けていくとのこと。



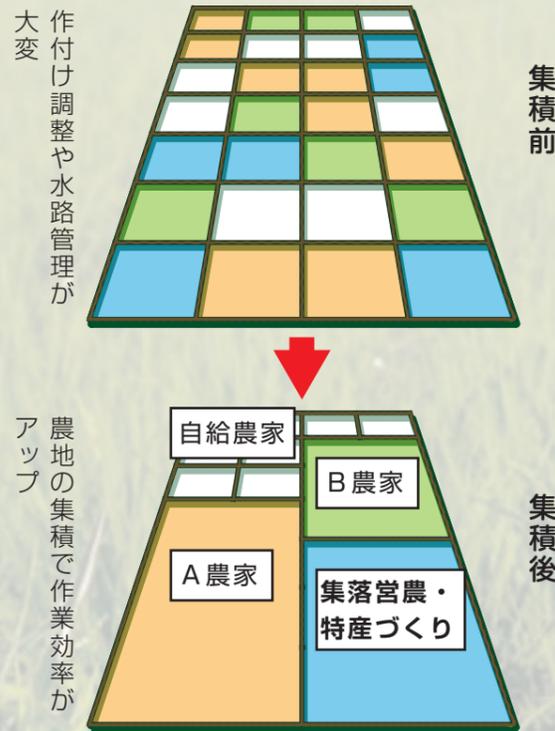
▲除草作業をする彦根はえみの会メンバー

## 規模拡大のメリットを最大限に！ 進んでいます。農地の面的集積

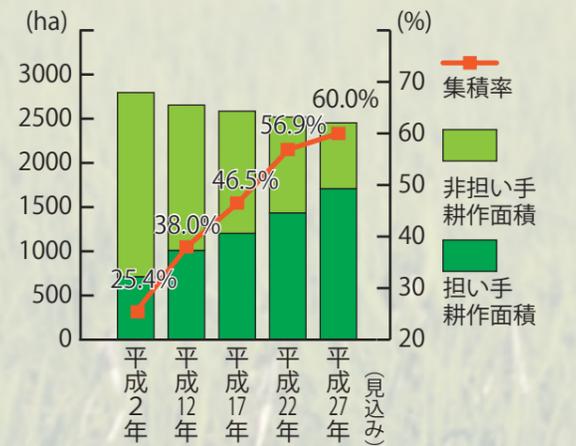
市では、福原さんとの対談でも話題に上った「農地の面的集積」を進めています。これは、規模拡大した農地を、面的にまとまった形で農家へ渡すこと(下図参照)です。

面的集積を行うことで、大型の機械などを効率的に利用することができ、労働時間の短縮や作業効率の大幅な向上が図れます。

### 農地集積のイメージ



### 彦根市の農地面積に占める担い手の利用面積



(出典 農林業センサスを基に彦根市が試算)  
 担い手へ農地が集約されており、平成27年には集積率が約60%になる見込みです。(全国平均は約50%)

## 新たに農業で生計を立てる人を支援します

現在、農業分野では、新たに取り組む人材を求めています。そのため、新たな農業に取り組み意欲のある人は、国や県、市などから次のような支援を受けることができます。支援を受けるには条件があります。詳しくは、困農林水産課にお問い合わせください。

▼年間最大150万円の経営支援  
 農業を始めてから経営が安定するまでの間、「青年就農給付金」として、最長5年間、年間最大150万円の給付を受けられます。

▼無利子の融資  
 農業分野に参入するには、農業機械やパイプハウス施設など最新の農業技術を導入するための資金や、経営を維持するための資金が必要です。これらの資金を支援するため、市で営農計画(青年等就農計画)を認められた人は、無利子の融

資を受けられます。  
 ▼農業機械の導入費を支援  
 農業の機械は、種類や用途によっては高額なものがあります。こうした機械を導入する際は、目標を立てた上で各種の助成を受けられます。



▶新規就農者と市担当者の打ち合わせの様子

ヒロシマ・ナガサキ原爆展

困総務課

わが国は、世界で唯一の被爆国です。被爆者の苦しみや原爆の恐ろしさは、永久に語り継がなければなりません。このような核兵器による過ちが二度と繰り返されないようお願い、また、市民一人ひとりの心に平和の尊さをしっかりと刻んでいただくため「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催します。

※彦根市は、世界の恒久平和を求め、昭和58年10月1日に「核兵器廃絶都市」を宣言しました。

期 8月4日(火)～同14日(金)
主 彦根市・彦根コネソコ協会
協 広島平和記念資料館・長崎原爆資料館・平和首長

原爆投下の日に 慰霊と平和の祈りを ささげましょう



広島市と長崎市での原爆死没者の冥福と、世界の恒久平和を願い、それぞれの家庭や職場、地域で、原爆が投下された時刻に黙禱をささげましょう。
原爆が投下された時刻
広島市 8月6日 8:15
長崎市 8月9日 11:02

ドクターヘリ 運用開始

困消防本部警防課

ドクターヘリとは
救急医療専用の機器を備え、救急専門医、看護師が乗って救急現場にかけつけるヘリコプターのことです。

現在、京滋ドクターヘリ(愛称・ゆりかもめ)が4月末から運用しています。
待機場所
済生会滋賀県病院(栗東市)のヘリポートにあります。

誰が呼ぶ?
消防本部や救急隊です。
患者はどうやってドクターヘリに乗るのか?
救急車が、事前にヘリの着陸をお願いしている「ランデブーポイント」となる小・中学校の校庭、運動場や公園などに向かい、ドクターヘリに引き継ぎます。

校庭などに着陸しても大丈夫?
安全に着陸できるように、消防車が出動し、校庭にいる人の誘導をしたり、砂ぼこり

会議
問い合わせ先 困総務課
30・6100番、FAX22・1398番

市役所1階ロビー
時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
展示内容
被爆現物資料(広島)
城西小学校の平和メッセージ
広島市民が描いた原爆の絵

折鶴作成コーナー
鳥居本中学校の平和学習報告
平和首長会議原爆ホスタ展
折鶴作成コーナー

防災訓練に参加しましょう

困危機管理室

日時 8月22日(土) 午前8時～正午
場所 東中学校(芹川町)、旭森小学校(東沼波町)

防災意識を高めよう
今年も防災訓練を行います。家族や地域の皆さんとご参加ください。

訓練は、大雨と大規模地震を想定して行います。主会場の東中学校では、避難誘導訓練や地震体験、バケツリレーなど住民参加型の訓練を実施します。



▶ 昨年のバケツリレー体験

行う火災防衛訓練、陸上自衛隊による孤立者輸送訓練、県防災ヘリコプターによる救助救出訓練など臨場感のある訓練も観覧いただけます。

主な訓練内容
避難誘導訓練、初期消火訓練(土のう積みなど)、負傷者の救出救護訓練、ライフラインの応急復旧訓練、救援物資の搬送訓練、炊き出し訓練、起震車による地震体験、水消火器体験、非常食の試食など。

旭森小学校では、避難所開設運営の訓練を行います。
訓練参加機関
彦根市、彦根市消防団、地元自治会、地元自主防災組織、彦根市地域婦人団体連絡協議会、ひこね災害ボランティアネットワーク、ライフライン関係各機関、防災関係各機関、エフエムひこねコミュニティ放送(株)ほか

ひこねプレミアム商品券 有効期限は8月31日(月)まで

困地域経済振興課

5月に発売した「ひこねプレミアム商品券」の有効期限

保管している 通貨・証券類などの返還

大阪税関

終戦後、外地から引き揚げてこられた人が、上陸地の税関または海運局に預けられた通貨・証券などを保管しています。心当たりのある人は、お問い合わせください。

お問い合わせ先 大阪税関監視部
部取締総括部門 ☎06・6576・3115番、大阪税関京都税関支署滋賀出張所 ☎077・564・3410番

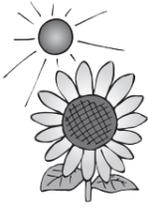
受付業務などの委託業者の決定

市立病院

市立病院では診療受付、会計計算や診療費の収納などの業務を事業者へ委託しています。今回新しい事業者が決まりましたのでお知らせします。なお、業務内容は現在の事業者と同じです。

事業者 (株)エヌジーシー営業本部大阪支社
委託期間 8月17日(月)から5年間
業務内容 診療受付、会計計算や診療費の収納、健康保険組合などへの診療報酬請求、カルテの管理、健診センター受付など
お問い合わせ先 市立病院医事課 ☎22・6050番(内線1252番)、FAX26・0754番

意見公募手続制度 結果のお知らせ



彦根市地場産業活性化 基本方針および行動計画(素案)
意見の件数 0件
問い合わせ先 困地域経済振興課 ☎30-6119、FAX24-9676

## 応援します ひとり親家庭

ひとり親家庭を応援する制度が、下表のとおりあります。それぞれの支援には、所得制限や適用要件があります。詳しくは各課にお問い合わせください。

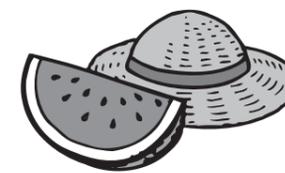
悩み・困りごと	母子自立支援員や、各地域のひとり親家庭福祉推進員が相談に応じます。	
仕事を探したい	就労・転職を希望する人に、関係機関と連携しながら就労に関するサポートを行います。	
資格を取得したい	▶就労のために資格や技術取得などの教育訓練講座を受講した人に、受講料の20%を補助します。 ▶就労のために2年以上の修業を要する看護師や介護福祉士、保育士などの資格取得養成学校で修業した人に一定期間、生活資金を支給します。	
進学資金などの貸付	ひとり親家庭の子が、高校や大学などに就学・修業したときの就学支度資金や、修学資金などを貸し付けします。	困子育て支援課 ☎26-0994、FAX26-1768
手当金の支給	離婚などにより、ひとり親になった家庭の親、または親に代わってその児童を養育している人などに支給します。	
保育などで手助けが欲しい	保育園での一時保育やファミリー・サポート・センター事業、家庭生活支援員派遣事業などが利用できます。	
一時保育などを利用したい	保護者の病気や急な用事などで、社会福祉法人やNPOなどが実施する「子育て支援事業（一時保育を含む）」を利用したときに、利用料の一部を助成します。	
医療機関にかかるとき	医療機関を受診したときの医療費を助成します。	困保険年金課 ☎30-6136、FAX22-1398
税の軽減	扶養親族などがある人は、所得税や住民税で寡婦（寡夫）控除が受けられることがあります。	困税務課 ☎30-6140、FAX22-1398

### 使用料などの改定

**困地域経営推進室**  
 昨年の消費税率の引き上げに対して、これまで据え置きにしていた施設の使用料などについて、10月1日以後に使用申請をされるものから、消費税率引上げ分の料金改定を行います。  
 改定後の料金などは、各施設（左表）へお問い合わせいただくか、ホームページで確認してください。

### 改定に関する問い合わせ先

困地域経営推進室 ☎30-6101番、FAX22-1398番



### 特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当今年度の手続きをしてください

**困障害福祉課**  
 特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当を受けている人（現在所得制限などで支給停止になっている人を含む）に、8月上旬に「現況届」「所得状況届」などを発送しますので、期限内に提出してください。

特別児童扶養手当を受けている人は「現況届」などを2年間提出しないと受給資格を失います。  
**提出期間**  
 ▼8月11日(火)～9月10日(木)  
 ※特別障害者手当・障害児福祉手当は、日常生活で常に特別の介護を必要とする重度障害児(者)に、また特別児童扶養手当は障害児(おむね中度以上)を扶養している保護者に支給されます。

要な場合は、1週間前までに申し込んでください。  
 手話通訳など申込・問い合わせ先 困障害福祉課 ☎27-9981番、FAX26-1767番

### 法的トラブルなどの相談 まずは「法テラス」へ

**困日本司法支援センター**  
 金銭問題、離婚、相続、成年後見、労働問題など法的トラブルで困っている時、解決に役立つ法制度の紹介や、相談窓口の情報を無料で案内します。経済的に余裕のない人には、弁護士による無料法律相談や必要に応じて弁護士・司法書士費用の立替も行っています。  
**犯罪の被害に遭ったら**  
 被害に遭った本人やその家族に対して、個々の状況に応じて必要な支援が受けられるように、関係機関の案内、犯罪被害者支援の経験や犯罪被害者支援に理解のある弁護士を紹介いたします。

**困障害福祉課**  
 提出・問い合わせ先 困障害福祉課 ☎27-9981番、FAX26-1767番

### 傍聴できます 彦根市障害者福祉推進会議 会議・専門委員会

**困障害福祉課**  
 ①彦根市障害者福祉推進会議 専門委員会  
 日時 8月18日(火) 午前9時30分～同11時30分  
 ②彦根市障害者福祉推進会議  
 日時 8月24日(月) 午前9時30分～同11時30分

**困場所**  
 ①②いずれも障害者福祉センター(平田町)多目的室  
 その他 傍聴席は10席程度(先着順)。手話通訳などが必

臨時特例給付金(1人3千円)のどちらも受け取ることができます。  
 (それぞれ申請が必要)

お問い合わせ先 法テラス滋賀 ☎050-3338354 4番、法テラス犯罪被害者支援ダイヤル ☎0570-079-714番

### 9月14日(月)から申請受付開始 臨時福祉給付金

**困臨時給付金支給室**  
**対象者** 平成27年度分の市民税が課税されていない人。(課税されている人の扶養親族などや生活保護制度の被保護者を除く。同年1月1日に住民票が彦根市にある人が対象)  
 ※市民税などの申告がまだの人は申告が必要です。  
**支給額** 1人6千円  
**申請期間** 9月14日(月)～12月28日(月)  
 対象者には、事前にお知らせの文書と申請書を郵送します。  
**その他**  
 ▼申請後、給付金が支給されるまで1、2か月かかります。  
 ▼今年度は、同給付金と子育て世帯

臨時特例給付金(1人3千円)のどちらも受け取ることができます。  
 (それぞれ申請が必要)  
**子育て世帯臨時特例給付金の申請は9月1日(火)まで**  
 対象の人には、すでに申請用紙を郵送しています。必要事項を書いて提出してください。(児童手当の現況届と同じ用紙です。現況届の提出は困保険年金課まで)  
 公務員の同給付金の申請は、勤務先からの証明の入った申請書を困臨時給付金支給室(市役所3階)に提出してください。

**困問い合わせ先** 困臨時給付金支給室  
 (午前8時30分～午後5時15分(木曜日は午後7時まで) 土曜日は午前9時～正午) ☎0120-1528-90番、FAX22-1398番

### 国勢調査 2015 オンライン調査します

パソコンやスマートフォンなどから回答することができます。今回はオンライン回答の簡単な流れを紹介します。

**困インターネットでの回答期間**  
 9月10日(木)～同20日(日)  
**困回答方法**  
**ログイン**  
 世帯に配布される「インターネット回答の利用者情報」に書いてあるIDとパスワードを入力。



**困回答データ入力**  
 画面表示の案内に従い、10月1日(木)現在の状況を入力。

**困パスワード入力**  
 回答内容の確認・修正に必要なパスワード(任意)を入力。

**困回答データ送信**  
 すべての回答が終わったら、送信ボタンを押して完了。

**困問い合わせ先** 困企画課 ☎30-6143 または ☎30-6101、FAX22-1398

子育て講座

子どもの思いと親の願い

内容 子どもの心と体の育ちの関係について知り、親がどのように関わってあげればよいか幼児教育の先生から学びます。
日時 8月20日(木) 午後10時~同11時30分
会場 園子どもセンター(日夏町)多目的室
対象 平成21年4月2日~平成27年2月生まれの子ども保護者
定員 25人(先着順。託児の希望は先着20人)
費用 1家族につき200円
申込期間 8月3日(月)~同13日(木)午前8時30分~午後5時
持ち物 筆記用具、飲み物など
申込 問い合わせ先 園子どもセンター
28・3645番、FAX 28・3646番
※電話か、直接園子どもセンター窓口で申し込んでください。

七曲り村岸家庭園 庭園管理実践講座(第2回)

内容 庭園全体の統一した剪定技術の技能を習得できる講座の2回目です。
日時 8月23日(日)午後1時~同4時
場所 村岸家庭園(沼波町)
対象 庭園に興味がある初心者(同講座が初めての人も参加できます)
定員 20人(申込多数の場合は抽選)
費用 無料
申込期間 8月3日(月)~同19日(水)
講師 仲隆裕さん(京都造形芸術大学教授)
申込・問い合わせ先 いろは組
22・6939番(午後6時~同9時)
FAX 26・5727番(川窪さん)、Eメール mail@irohagumi.com
※FAX、またはメールから①住所②氏名(複数の場合は全員)③連絡先(電話番号、FAX、Eメール)を書いて申し込んでください。
※受講決定者には後日詳細を連絡します。

救急フェア 普通救命講習受講者

内容 消防本部では、9月9日の「救急の日」と「救急医療週間」にあわせて普通救命講習を行います。講習終了後に修了証を渡します。
日時 9月5日(土) 午後1時~同4時
場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階研修室
対象 普通救命講習①(成人)に対する心肺蘇生法 30人
普通救命講習③(小児に対する心肺蘇生法) 10人(いずれも先着順)
費用 無料
申込期限 8月28日(金)午後5時15分
申込先 消防署本署、南分署、北分署、犬上分署
問い合わせ先 せ先 消防本部警防課
22・0337番
※各消防署に置いてある申込用紙に必要事項を書いて申し込んでください。
申込用紙はホームページからダウンロードできます。

介護予防運動指導員養成講座

趣旨 介護予防のための筋力運動や、有酸素運動を取り入れた金亀(根気)体操を地域に伝える指導員になります。
講座期間 9月8日(火)(初回)~11月10日(火)(最終)の間で9回開講(7回以上受講することが必要です。実施日、場所は問い合わせください)
いずれも午後1時30分~同3時30分
場所 福祉センター(平田町)別館2階またはくすのきセンター(八坂町)
対象 金亀体操を継続したいと考えている、自治会や老人クラブ、サロンなどに所属する5人以上のグループ内の代表者1~2人。(修了後は指導員として、体操を指導していただきます)
定員 15人(先着順)
費用 無料
申込期限 8月21日(金)
申込・問い合わせ先 医療福祉推進課
24・0828番、FAX 24・5870番

※電話かFAXで、①介護予防運動指導員希望②氏名③住所④年齢⑤電話番号⑥団体名(あれば)を書いて申し込んでください。

第2回多文化交流教室(初級)

内容 あいさつなどの簡単なポルトガル語を学びながら、ブラジルの文化や習慣に触れて、多文化共生の理解を深めます。
6月に行った同教室の内容と同じです。
日時 9月8日、同15日、同29日、10月6日、同13日(全5回)
いずれも火曜日の午後6時30分~同8時
場所 大学サテライト・プラザ彦根(アル・プラザ彦根6階 大東町)
対象 市内に在住・在勤・在学中、ポルトガル語を初めて学ぶ人やブラジルの文化を学びたい人
定員 20人(先着順)
費用 千円
申込期間 8月3日(月)~9月7日(月)
講師 ナタリヤ・アブレウ(彦根市国際交流員)
申込・問い合わせ先 困人権政策課
30・6113番、FAX 24・8577番

市職員を募集します

Table with 4 columns: 募集人員 (育児休業代替任期付職員(上級一般事務) 8人程度), 受験資格 (平成6年4月1日までに生まれた人、または平成28年3月31日までに大学を卒業する見込みの人), 受付期間 試験日 (8月3日(月)~同31日(月)の8:30~17:15(土・日・曜日は除く) ※郵送の場合は、8月31日(月)の消印有効 試験日 9月13日(日)), その他 (育児休業を取得する職員の代替として勤務します。任期は10か月以上3年未満で、職員の育児休業期間によって設定されます。採用試験合格者は「任期付職員候補者名簿」に登録されます。名簿掲載期間は3年間です(その間、職員の育児休業が発生した場合に採用の連絡があります)。職員の育児休業の取得状況によっては、名簿に登録されても採用されない場合があります。)

受験申込書などの配布場所、受験の申込み、問い合わせ先 困人事課(市役所4階) 30-6106、FAX 22-1398

ファミリーキャンプ体験会

内容 荒神山自然の家で自然に囲まれ、心地良い涼を感じながら、アウトドアアクティビティやキャンプファイヤー、創作活動などを楽しみます。野外活動が未経験の人も気軽に参加してください。
日時 9月12日(土)午後1時~同13日(日)午後3時(1泊2日)
テント泊
場所 園荒神山自然の家(日夏町)
対象 小学生以下の子どもの家族
定員 5組(先着順)
費用 3千円(幼児以下は一人千円)
申込期間 8月1日(土)~同16日(日)
申込・問い合わせ先 せ先 園荒神山自然の家
28・1871番、FAX 28・1872番
※電話か、FAXで申し込んでください。参加者には、詳しい案内を郵送します。

JCMU留学生と一緒に親子ハイキング&オープンキャンパス

内容 アメリカの留学生と一緒に英会話を楽しみながら、親子でハイキングをしませんか。ミシガン州立大学連合日本センター(JCMU、松原町)のプチ・オープンキャンパスも体験できます。
日時 9月13日(日) 午前9時30分~午後3時
場所 黒壁(長浜市)周辺
集合・解散はJCMU
対象 県内に在住の中学生以下の子どもと保護者
定員 20人(先着順)
費用 大人は千円、子どもは入館料などのみ実費負担
申込開始日 8月5日(水)午前9時
申込・問い合わせ先 公益財団法人滋賀県国際協会彦根事務所
26・3400番、ホームページ http://www.sia.or.jp/

彦根市テニス親善交流会

内容 テニス愛好者の親善を図ります。年齢別の硬式ダブルスで、チームによるリーグ戦を行います。
日時 9月13日(日) 午前8時30分~ ※雨天時は同20日(日)
場所 金亀公園テニスコート(金亀町)
費用 千円(保険料含む)
彦根市テニス協会員は700円
申込期限 9月6日(日)
持ち物 テニスシューズ、ラケット
申込・問い合わせ先 彦根市テニス協会事務局(彦根インタースポーツ内、原町)
26・3661番(土日のみ)
彦根インタースポーツなどにある申込書に必要事項を書いて、参加費を添えて申し込んでください。

小・中学生対象 彦根マイ☆(スター)

内容 家庭での自主学習や、継続している取り組みを表彰します。
対象 市内在住の小・中学生
部門 ①マイ☆1 家庭での自主勉ノート部門 ②マイ☆2 すっと続けてがんばっている部門
提出物 ①自主勉強ノート1冊 ②成果がわかるもの。ノート、映像、作品など。
応募期限 12月17日(木)(必着)
問い合わせ先 困教育委員会学校教育課(T5522-0000 尾末町1-38)
24・7973番、FAX 23・9190番
※提出するノートや作品物などに、①住所②氏名③電話番号④学校名⑤学年⑥応募部門を記入した応募票を添付して提出してください。
応募票は各学校でもらうか、彦根市ホームページからダウンロードしてください。

ひびねエトマーケット「夢畑」出店者

日時 9月13日(日)午前10時~午後2時(雨天時は中止する場合があります)
場所 彦根城大手前保存用地(金亀町)
出店料 1ブース500円
申込期限 9月2日(水)(必着)
申込・問い合わせ先 困生活環境課(T5522-8550 元町4-2)
30・6116番、FAX 27・0395番
※往復は

石垣の魅力とその構築、修理技術を知ろう! 彦根城石垣探検隊



今回は、日頃公開していない彦根城西の丸の石垣から、佐和山城から移築された鐘の丸の石垣を巡り、①構築当初の石垣の魅力、②江戸時代の石垣構築技術の変遷、③現代の文化財石垣修理の内容を説明します。

日時 8月29日(土) 9:30~12:00 (荒天中止。中止の場合は前日の午後3時に決定し、電話連絡します)

集合場所 彦根城跡黒門券売所付近(金亀町)

定員 100人(先着順。小学生以下は保護者同伴。現地は高低差があり、足元が悪い場所があります)

応募期間 8月3日(月)~同26日(水)

参加費 100円(資料・保険代)

応募方法 Eメール(推奨)、FAX、はがきで申し込んでください。①「彦根城石垣探検隊」参加希望②住所③氏名④電話番号を書いてください。※すべての申し込み受付完了の返事をします。

申込・問い合わせ先

困教育委員会文化財課(T522-0001 尾末町1-38)
26-5833、FAX 26-5899、Eメール bunkazai@mx.hikone.ed.jp

## 市民体育センター 秋期スポーツ教室受講生

**申込方法** (1)か(2)のいずれかの方法で申し込んでください。

- (1)市民体育センター窓口(受付 8:30~19:30) 返信用はがき、またははがき代52円をお持ちください。
- (2)往復はがき 往復はがき往信の裏面に、①受講希望教室名・コース名②受講生氏名③年齢(生年月日)④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦託児希望の有無(該当教室のみ)を書き、返信の表面にも住所、氏名をそれぞれ書いて、彦根市民体育センターに申し込んでください。

**申込期限** (1),(2)とも **8月10日(月)**(消印有効)

▶申し込みは、市内に在住・在勤・在学(園)の人に

限ります。

- ▶申し込みは、各教室の各コースごとに1人1枚に限ります。連名での申し込みはできません。
- ▶申込者多数の場合は、抽選のうえ、受講者を決定し通知します。
- ▶託児は有料です(1人1回につき200円)。託児の対象は、生後6か月以上(8月31日現在)から小学校就学前までです。

**問い合わせ先** 彦根市民体育センター(〒522-0002 松原町3751-7) ☎23-2293、FAX23-2294  
※毎週火曜日と祝日の翌日は休館日。都合により、日時・内容などを変更する場合があります。

教室名(内容)	コース・対象・定員	期間・時間	回数・費用
親子キラにこフィットネス (託児有)	2・3歳児(平成23年4月2日生~同25年4月1日生)と保護者 25組	9月4日~12月4日 金曜日 9:30~10:30	全12回 6,600円
チビッコ体操 年中コース	A 4歳児(平成22年4月2日生~同23年4月1日生)	9月2日~12月2日 水曜日 14:00~15:00	全12回 5,400円
	B 各コース35人	9月2日~12月2日 水曜日 15:15~16:15	
チビッコ体操 年長コース	A 5歳児(平成21年4月2日生~同22年4月1日生)	8月31日~12月7日 月曜日 14:30~15:30	全12回 5,400円
	B 各コース35人	8月31日~12月7日 月曜日 15:45~16:45	
ジュニアスポーツ	小学1~3年生 35人	9月5日~12月5日 土曜日 10:00~11:00	全12回 5,400円
太極舞&ヨガ (託児有)	16歳以上 45人	8月31日~12月14日 月曜日 10:00~11:30	全12回 6,000円
エアロビクス&ポディシェイブ (託児有)	16歳以上 45人	9月2日~12月2日 水曜日 10:00~11:30	全12回 6,000円
ステップエアロ	16歳以上 45人	9月2日~12月2日 水曜日 18:30~19:30	全12回 5,400円
夜ヨガ	16歳以上 35人	9月2日~12月2日 水曜日 19:40~20:40	全12回 5,400円
ヨガ (託児有)	A 16歳以上 各コース 35人	9月3日~12月3日 木曜日 9:30~10:30	全12回 5,400円
	B 各コース 35人	9月3日~12月3日 木曜日 10:45~11:45	
フィットネスフラ (託児有)	16歳以上 45人	9月4日~12月4日 金曜日 10:45~11:45	全12回 5,400円
ボディケアエクササイズ	16歳以上 45人	9月4日~12月4日 金曜日 18:30~19:30	全12回 5,400円
エンジョイエアロ	16歳以上 45人	9月4日~12月4日 金曜日 19:40~20:40	全12回 5,400円
シニア健康体操	A 55歳以上 各コース45人	9月4日~12月4日 金曜日 13:30~14:50	全12回 5,400円
	B 各コース45人	9月4日~12月4日 金曜日 15:00~16:20	
スマイルダイエット	16歳以上 25人	9月28日~12月7日 月曜日 19:00~20:30	全8回 4,000円

### 滋賀のイクメン・カジダン フォトコンテスト2015

内容:育児や家事をがんばっている男性の写真を募集します。本人、家族の誰でも応募できます。〈作品条件〉デジタルカメラまたはスマートフォンなど携帯電話のカメラ機能で撮影した写真。(未発表のものに限る。写真データは5MB以内で加工は不可) 応募は1人1点まで。〈申込期限〉9月3日(木)(消印有効) 〈その他〉優秀作品は表彰されます。詳しくは、園女性活躍推進課のホームページを参照してください。〈申込・問い合わせ先〉園女性活躍推進課(〒520-8577 大津市京町4丁目1番1号) ☎077-528-3771 番 FAX077-528-4807 番、Eメール [fg00@pref.shiga.lg.jp](mailto:fg00@pref.shiga.lg.jp) ※しがネット受付サービス、Eメール、郵送で申し込んでください。

### 障害者雇用推進事業所表彰

〈趣旨〉市と彦根商工会議所・稲枝商工会が、障害者雇用の理解と促進、就労の安定に取り組んでいる事業所を表彰します。〈対象〉彦根地域(彦

根商工会議所、稲枝商工会の地区)で、選考基準に該当する事業所。(詳しくは問い合わせください) 〈その他〉11月20日(金)に表彰式を行います。(表彰を受けた事業所は広報ひこねや彦根市ホームページで紹介します) 〈応募期限〉9月9日(水) 〈応募・問い合わせ先〉園地域経済振興課 ☎30-6119 番 FAX24-9676 番 ※障害者雇用に関わる団体の長による推薦、または事業所による自薦応募とします。園地域経済振興課・彦根商工会議所(中央町)・稲枝商工会(稲部町)にある、推薦調書・応募用紙を、園地域経済振興課に提出してください。

### 俳遊館 俳句作品

〈投句の決まり〉彦根城、玄宮楽々園、埋木舎のほか、戦国など彦根に関すること、または四季を通じての「雑詠」で、自作、未発表のものを1人につき3句以内 〈投句料〉無料 〈申込期間〉8月1日(土)~9月15日(火)(当日消印有効) 〈賞〉「一般の部」「小・中学生の部」について、各選者が特選3句、入選15句を選定します。入賞者には賞品と入選句集を贈り、入賞作品を俳遊館

で展示します。 〈その他〉他の俳句誌などへの二重投句や類句、類似句が判明した場合は、発表後でも入選を取り消します。 〈申込・問い合わせ先〉園俳遊館(〒522-0064 本町一丁目3-24) ☎FAX22-6849 番 ※火曜日は休館 ※はがき1枚に3句以内を楷書で書き、はがき表面の差出人欄に①郵便番号②住所(ふりがな)③氏名(ふりがな)④俳号(ふりがな)⑤電話番号⑥中学生以下は学校名(ふりがな)・学年を書いて郵送してください。



### 「交流都市と彦根の観光と物産展・フリーマーケット」出店者

▼共通事項  
〈開催日時〉10月31日(土)~11月3日(火・祝) 午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで)

〈出店場所〉ひこね市文化プラザ(野瀬町) 駐車場 〈申込期間〉8月1日(土)~同21日(金) 午後5時 〈申込・問い合わせ先〉公益社団法人彦根観光協会 ☎23-0001 番、FAX26-1919 番 ※同協会事務所にある申込書に必要事項を書いて、申し込んでください。

### 物産展

〈対象〉市内で営業している事業主や会社 〈費用〉販売手数料として、売り上げの20%  
▼フリーマーケット  
〈対象〉市内在住の個人、または市内に所在地がある団体で、営利を業としていないもの(公共機関は対象外) ※飲食物の販売は11月1日(日)~同3日(火・祝) 〈費用〉1ブース当たり5千円

### 「平成28年新成人のついで」実行委員

〈内容〉「新成人のついで」(平成28年1月10日(日)開催)に向けて実行委員会に参加し、祝賀記念交歓会の内容の企画、当日の運営を行います。〈対象〉今年度(平成28年)に新成人となる人(平成7年4月2日~平成28年4月1日に生まれた人)で、活動意欲のある人 〈定員〉20人程度

〈申込期限〉9月11日(金) 〈申込・問い合わせ先〉園教育委員会生涯学習課 ☎24-7974 番、FAX23-9190 番 Eメール [sejin@mx.nikone.go.jp](mailto:sejin@mx.nikone.go.jp) ※電話、FAXまたはメールで①住所②氏名③電話番号④出身中学校を伝えてください。

### 平成27年度 下水道排水設備工事 責任技術者試験

〈試験日〉12月1日(火)午後2時~(受付午後1時) 〈場所〉ピアザ淡海(大津市) 大会議室  
〈申込書配布開始日〉8月21日(金) 〈申込期間〉9月7日(月)~同24日(木) 午前9時~午後5時(土日曜日、祝日は除く) 〈申込書配布・受付場所〉園上下水道業務課(尾末町1-38 市民会館1階) 〈問い合わせ先〉公益財団法人滋賀県建設技術センター ☎077-565-0216 番、ホームページ <http://www.sct.or.jp/>





夏場の火の取り扱いに注意

夏はバーベキューや花火など、火を使うことが多い季節です。

その際に使用するカセットコンロや着火剤、ガスライターなどは、使い方を誤ると大きな事故につながる可能性があります。正しく使い、安全に過ごしましょう。

■カセットボンベの爆発事故

最近、カセットコンロに装着したカセットボンベが加熱され、爆発する事故が発生しています。

事故の主な原因は、カセットコンロの誤った使い方です。その中でも多いのが、カセットコンロを覆うような大きな鍋や鉄板などの調理器具を載せる使い方です。このような使い方をすると、調理器具からの輻射熱でカセットボンベが加熱され、ボンベ内の圧力が上昇して爆発する原因となります。このような事故は夏に多発しており、一度に大人数がやけどを負った事例もあります。

うために、使用前に取扱説明書をよく読んで、注意事項を守って正しく使用しましょう。

■着火剤は継ぎ足し厳禁！

バーベキューでの火おこしは、簡単に火をつけることができる補助燃料として着火剤が用いられることがあります。

着火剤には揮発性が高く、引火しやすいメチルアルコールが使われているため、火が弱くなってきたからといって、つぎ足すことは非常に危険です。突然火が大きくなったり、火が飛び散ったりすることで、やけどをした事例が報告されています。

また、使用後、着火剤のふたをあげたまま火の近くに放置したため、引火・爆発した事故もあります。

着火剤を使って点火する時は、じゅうぶんな距離を取り、適量を守って、つぎ足しは絶対にしないなど、注意事項を守って正しく使いましょう。

■高温になる車内

自動車の中に放置されたス

プレー缶やガスライターに注意ください。

ガスライターやスプレー缶には「直射日光・40度以上（※）の高温となる場所を避けること」という内容の表示がされており、40度以上になるとライター内部のガスが膨張し、破裂する恐れがあります。

真夏の車内で特に直射日光の当たるダッシュボードの上は高温になります。高温状態の車内に置かれたスプレー缶やガスライターが破裂し、フロントガラスが割れたり、ひびが入ったりする事故が起

こっています。また、リチウムイオン電池などを含む電子機器（スマートフォンなど）の過熱による火災事故も発生しています。車を

離れる際には電子機器の車内放置にも気をつけてください。スプレー缶およびガスライターなどの種類によって表示されている温度は異なります。

露店などの届出

彦根市火災予防条例が改正され、祭礼、縁日その他多数の者の集合する催しで火気器具などを使用する露店などを開設する場合は、開催の3日前までに「露店等開設届出書」を管轄の消防署・分署へご提出してください。届出例として、自治会などの夏祭りやガスコンロなど火を使う露店を出店する場合などが該当します。



ビバシティ彦根で救急フェアを開催します

日時 9月5日(土) 13:00～16:00  
場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)センタープラザほか

内容 消防職員による寸劇、応急手当体験、医療相談、救急車・消防車の展示など

その他 当日、普通救命講習①・③を実施します。10ページの内容を確認いただき、事前に申し込んでください。  
問い合わせ先 彦根消防本部警防課 ☎22-0337

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
切り絵と竹灯りの世界	～9月13日(日) 9:00～16:00	高宮駅 コミュニティセンター (高宮町)	高宮の切り絵教室、竜王ドラゴンカレッジ竹灯り講座の生徒たちの作品を合同で展示します。 岡さん☎090-5091-0190
動く図書館「たちばな号」 巡回貸出50周年記念行事 パネル展示	8月1日(土)～同30日(日) 10:00～18:00 (休館日を除く)	市立図書館 (尾末町)	昭和40年から現在まで巡回している「たちばな号」のこれまでのあゆみをパネルで展示します。
「たちばな号」見学会	8月8日(土)、同9日(日) 10:30～11:30 15:00～16:00	市立図書館 (尾末町) ☎22-0649 FAX26-0300	普段市内を巡回している「たちばな号」を見学できます。 ※雨天中止。
楽しいおはなしの つどい	9月5日(土) 14:00～		絵本の読み聞かせ、手遊び、大型絵本など ひこね児童図書研究グループ
街中サロン	8月5日(水)、同22日(土) 10:00～15:00	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
しが☆まなび☆ 発見! 2015	8月7日(金) 11:00～16:00	園文化産業交流会館 (米原市下多良)	滋賀の環境や文化・歴史、健康福祉など、多くのコーナーで体験できる親子向けの学びのフェスティバルです。 園教育委員会生涯学習課 ☎077-528-4651
ひこねで朝市	8月16日(日) 8:00～12:00	極楽湯彦根店前駐車場 (西沼波町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaasai55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	8月18日(火) 13:30～16:00	困障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
滋賀県レイカディア 大学米原校 大学祭	8月19日(水)～同21日(金) 10:00～15:00 (19日は13:00から)	園文化産業交流会館 (米原市下多良)	在学生による学習成果を発表します。各学科で趣向を凝らした来場者へのプレゼントや、卒業生の地域活動の展示発表など。 滋賀県レイカディア大学米原校事務局 ☎0749-52-5110
元気21歩こう会	8月21日(金) 9:00～11:00	集合場所 庄塚公園 (開出今町)	涼風を求めて琵琶湖岸を歩きましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(園健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
博物館夏祭り	8月22日(土) 10:00～16:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) ビバシティホール	県内外の13の博物館や団体がうちわ作りや3Dぬりえなど、さまざまなワークショップ(一部有料)を開催します。博物館夏祭り実行委員会事務局(守山市ほたるの森資料館) ☎・FAX077-583-9680
肝臓がんにならないために	8月23日(日) 13:00～15:00 (受付12:30)	市立病院 (八坂町) 3階講堂	日本肝臓学会と協力して、栄養指導および肝炎、脂肪肝について専門家が話します。 定員:60人(先着順) 申込期間:8月3日(月)～同21日(金) 市立病院がん相談支援センター公開講座担当 ☎22-6050、FAX22-6093、Eメール gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
彦根市保育所 フェア2015	8月23日(日) 13:00～16:00	ひこね市文化プラザ (野瀬町) メッセホール	先輩保育士からのメッセージ、市内の保育所紹介ブースや作って遊ぶコーナーなど、保育士を目指す人にとって盛りだくさんの情報を得ることができます。 園幼児課 ☎23-9597、FAX26-1768
介護家族のつどい 「ほっこり」特別講座	8月26日(水) 13:30～15:00	福祉センター別館 (平田町) 2階 集団健診室	脳を活性化して、認知症の症状改善を目的に開発された臨床美術。その専門家(半田育子さん)による講座を開催します。 定員:50人(先着順) 申込期間:8月3日(月)～同25日(火) 費用:500円 園医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
保育士再就職 研修会	①8月27日(木) 9:45～16:45 ②9月3日(木) 9:45～16:30	大学サテライトプラザ彦根 (大東町) アル・プラザ彦根6階	保育士資格を持ち、現在就業していない人に向けた研修会です。職場復帰のための保育事情や実技が学べます。 定員:20人(先着順) 申込期限:8月20日(日) 滋賀県保育士・保育所支援センター ☎077-516-9090、FAX077-521-2117
映画上映会 「アメリカ中高生が 見たヒロシマ」	8月30日(日) 13:30～16:30	大学サテライトプラザ彦根 (大東町) アル・プラザ彦根6階	姉妹都市アナーバー市中高生代表団を導いたドキュメンタリー 定員:100人 申込期間:8月3日(月)～同21日(金) 園人権政策課 ☎30-6113、FAX24-8577
協会けんぽ健康診断時 肺がん検診	9月3日(木) 9:00～16:00	ひこね燦ばれす (小泉町)	対象:40歳以上の人(今年度肺がん検診を受けていない人) 費用:200円(65歳以上は無料) 園健康推進課 ☎24-3719、FAX24-5870
彦根城 樹木ウォッチング	9月6日(日) 9:00～12:00	集合場所: 彦根城黒門前 (金亀町)	彦根城の樹木やオニバスなどを観察します。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物:筆記用具・雨具 費用:100円 彦根自然観察の会(担当:渡邊さん) ☎28-3867

**総合住宅リフォーム**  
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々 **5,000円**～(ローン有)

**(株)三共** 【本社】彦根市和田町41-11  
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852** 株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

**相続税** 相続税・贈与税無料相談会  
8月20日(木)午後1時から開催  
随時電話予約受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

**TKC全国会 大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
http://www.ootuji.com/

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
保険料 土曜納付相談	8月29日(土) 8:30~12:00	困 保 険 料 課 (市役所1階) ☎30-6137	毎月1回、土曜日に相談窓口を設けて、国民健康保険料、介護保険料および後期高齢者医療保険料の納付についての相談に応じます。
日曜納税相談	8月30日(日) 10:00~16:00	困 納 税 課 (市役所2階) ☎30-6109	毎月1回、日曜日に相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
人権なんでも相談	9月2日(水)、同16日(水) 13:00~15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。 大津地方支務局彦根支局☎22-0242
近畿税理士会税務相談センター 無料税務相談	9月2日(水) 13:30~16:30	困 税 務 課 会 議 室 (市役所2階)	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など税金全般に関する相談 ※1人30分。電話による予約制(相談日前日まで受付。先着6人) 困税務課市民税係☎30-6140、FAX22-1398
アルコール相談	9月3日(木) 14:00~16:30		アルコール依存症等の問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
ひきこもり相談	9月10日(木) 13:00~15:00	彦 根 保 健 所 (和 田 町) ☎21-0283 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に医師や保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	9月17日(木) 13:30~15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
労働法律相談	9月4日(金) 18:30~20:00	ひこね 燦 ぱ れ す (小 泉 町)	職場における悩み事・仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。(予約制。8月18日(水)9:00から先着3人) ※月曜日は休館日。月曜日が祝日の場合は翌日が休館日 ☎26-7272 FAX26-7377
行政相談委員による 行政相談	9月7日(月) 13:00~15:00		国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。※市内在住、在勤者に限定
行政書士無料相談会 相続手続相談	9月11日(金) 13:00~15:00		相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)の相談に応じます。(予約制。9月2日(水)8:30から) ※市内在住、在勤者に限定
登記 表示登記	9月18日(金) 13:00~16:00	困 ま ち づ くり 推 進 室 (市役所1階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。(予約制。9月9日(水)8:30から先着6人) ※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会 法律相談	9月25日(金) 13:00~16:00		担当弁護士がすでに申込者と利害関係がある人の相談を受けている場合などは、相談が受けられないことがあります。(予約制。9月16日(水)8:30から先着6人) <b>相談料:1回(30分)5,400円(相談日にお支払いください)</b> ※市内在住、在勤者に限定
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14:00~17:00	困 教 育 研 究 所 ☎23-7867 (相談専用電話)	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
全国共通人権相談ダイヤル みんなの人権110番	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 8:30~17:15	☎0570-003-110 (相談専用電話)	さまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は最寄りの法務局につながります。
子ども・家庭相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 8:30~17:15	困 家 庭 児 童 相 談 室 (困福祉センター) ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み(育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど)について、相談に応じます。
消費生活相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:00~12:00 13:00~16:15	困 生 活 環 境 課 消費生活相談窓口 (市役所1階) ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	湖 東 合 同 庁 舎 2 階 (元 町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。電話による相談にも応じます。(祝日を除く月~金曜日) 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
心配ごと相談所	毎週水・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	困 福 祉 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841

## ナターリヤ の部屋



### 第14回 裸足への戸惑い

日本に来てさまざまなカルチャーショックを受けましたが、特に印象的なカルチャーショックは「日本人が裸足を見ることが少ないこと」です。ブラジルで日本語を学んだ時は「日本では家へ上がる時に靴をはいてはいけない」という習慣を学びましたが、家だけではなく、学校や神社内、スポーツジムなどでも、靴を脱がなければならないとは知りませんでした。さらに、日本人は多くの場合、靴下を履いているので、裸足で歩くことが少ないことに驚きました。私はそのことを知らなかったので何度も恥ずかしい思いをしました。去年受験した漢字検定7級の試験当日のことです。会場に着いたら「ここからは土足禁止」というお知らせが目に入りました。受験者の小学生たちは全員が靴下を履いていることに気づき、「もしかして、靴下を履いていない人は私だけ…」と思い焦りました。結局、廊下から教室まで裸足で歩きましたが、周りから見ると小学生の中にたった一人の大人こっけいの外国人が素足で歩いている風景がどんなに滑稽だったことでしょう。また、素足で建物に入って「へえ! ナターリヤさんは裸足なの?」などと言われると、悪いことをしているのでは?と不安になることが多いです。

ブラジルで靴や靴下を履くことはもちろんありますが、気温が上がると職場や学校でも、ビーチサンダルなどで生活する人が多くいます。私の場合、以前の職場では服装の規定がなかったため、働いていても友達と遊んでいてもサンダルを履くことが多かったです。スニーカーを履いているとき以外は全く靴下を履くことがない生活でした。彦根市役所に来てサンダルを履くことがなくなったので、毎日靴下を履くように努力していますが、サイズが合わなくて靴下がずれたり、暑いときに足がベタベタしたりするので、靴下に慣れずに履かない時もあります。

家の中でスリッパで過ごす人もいれば、素足で過ごすブラジル人も多くいます。私の家族の場合、母以外の皆は家の中を裸足で歩いています。徐々にブラジルの実家に帰った時に、スリッパが欠かせない母に「床が冷たいから、スリッパを履いてみれば?」と言われ、私は「お願い! せめてここでだけは素足での生活をさせて!」と必死に主張しました。母は私の裸足へのこだわりを理解できなかったようでしたが、日本での現状を説明したら納得してくれました。

世界中にあまり靴下を履く習慣がない国が他にもあると思います。日本に来て小さなカルチャーショックで悩んでいた人もいるかもしれません。まだ、靴下に対して抵抗を感じている私は「裸足への戸惑い」がしばらく続くでしょう。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00~12:30 13:30~16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語
いじめ相談 ほっとライン	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:00~17:00	学校支援室 (困教育委員会学校教育課内) ☎24-7977	いじめの悩み、ご相談ください。苦しい現状から立ち直れるよう、教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます。 ※匿名可。家族からの相談も受け付けます。
ウイズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	困 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー 「ウイズ」 (困福祉センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
ウイズ相談室 専門相談 (法律相談) (こころの悩み相談)	要予約		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が相談に応じます。



シリーズ 直弼のころ  
8月18日(火)まで  
「井伊直弼のこぼれ 一手紙にあらわれた人柄」

彦根藩主として、また大老として活躍した井伊直弼は、幕末の政治情勢や日々の暮らしについて、自らの考えをつづっています。本展では、手紙や意見書に残された彼自身のこぼれから、直弼の人柄を探ります。

シリーズ 直弼のころ  
8月21日(金)~9月15日(火)  
「忠義の人 遠城謙道 一主君直弼への思いと禅画」

井伊直弼が倒れた桜田事変。彦根藩足軽の遠城謙道は、幕府の対応に憤り、抗議するも叶わず、出家して37年にわたって直弼の墓を守り続けました。本展では、彼の生涯と数多く描いた画賛を紹介いたします。



ギャラリートーク  
8月22日(土) 11:00~11:30, 14:00~14:30  
※事前申込:不要 場所:展示室1

常設展示の  
名品

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。



9月15日(火)まで  
太刀 銘 国宗(備前2代)



鎌倉時代の太刀で、備前国(現岡山県)で活躍した国宗の手による1口(ひとふり)。3代続いた国宗のうち、2代目の作とされ、反りが長くつき、直線的な刃文の中には、細かい文様を見ることができます。

## 文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは  
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)  
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

10月25日(日) 14:00 みずほ文化センター  
津軽三味線 柴田三兄妹コンサート in みずほ文化センター  
指定 [8月30日(日)発売]  
一般 2,200円 ベア券 3,600円  
高齢者・障害者・学生 2,000円  
[8月23日(日)発売] 友の会 1,800円 ※未就学児入場不可

11月3日(火・祝) 13:00 グランドホール2階ロビー  
文化プラザロビーコンサート「ミュージックギャラリー」  
出演:ひこね第九オーケストラのメンバーによるピアノトリオ「ケイ&エルフ」  
自由 [8月1日(日)入場整理券 配布開始] 無料

11月21日(土) 18:00 グランドホール  
ウルフルズツアー2015 ポンツピカイカン〜ホール編〜[彦根]  
指定 [9月26日(土)発売]  
一般 7,000円 ※3歳以下入場不可  
※友の会先行あり! 詳細は後日ホームページで発表します。

9月12日(土) 17:00 グランドホール  
平原綾香 CONCERT TOUR 2015~Prayer~  
指定 [発売中]  
一般 6,800円 友の会 6,120円  
高齢者・障害者・学生 6,500円 ※未就学児入場不可

9月22日(火・休) 14:00 エコーホール  
彦根ゆかりのアーティストシリーズⅡ  
ワンコインコンサート シベリウス生誕150周年  
出演:高岸卓人(ヴァイオリン)、水野彰子(ピアノ)  
自由 [発売中]  
一般 500円 友の会 400円 高齢者・障害者・学生 450円

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは☎26-8601へ  
ひこね市文化プラザ サポーターズ(運営ボランティア)募集中!

8月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

11月23日(月・祝) 14:00 エコーホール  
第3回彦根亭落語会 月亭八方・桂南光上方落語会  
指定 [8月29日(土)発売]  
一般 3,500円 ベア券 6,000円 体験教室セット券 3,600円  
高齢者・障害者・学生 3,300円  
[8月22日(土)発売] 友の会 3,000円 ※未就学児入場不可  
同日 11:00~落語体験教室開催決定! 一般 500円 友の会 450円

12月5日(土) 昼の部13:30 夜の部17:30 グランドホール  
島津亜矢コンサート2015~ありがとう~  
指定 [8月9日(日)発売]  
一般 S席 6,500円 A席 5,000円  
高齢者・障害者・学生 S席 6,200円 A席 4,700円  
[8月2日(日)発売] 友の会 S席 6,000円 A席 4,500円 ※未就学児入場不可

11月7日(土) 17:30 グランドホール  
劇団四季「クレイジー・フォー・ユー」  
指定 [発売中]  
一般 SS席 8,000円 S席 6,000円 A席 5,000円  
高齢者・障害者・学生  
SS席 7,700円 S席 5,700円 A席 4,700円  
友の会 SS席 7,200円 S席 5,400円 A席 4,500円 ※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】  
※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。  
◎高齢者は65歳以上です。学生、高齢者、障害者はひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売となります。証明できるものをご本人が提示してください。

## 酒井忠能お預かりに對する井伊直興の対応

―番の者まで態度を正せ―

## とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第228回

江戸時代、政治的理由などにより大名がその身分を剥奪され、他の大名に預けられることがありました。駿河国・田中藩主であった酒井忠能も、このような改易された大名の一人です。忠能の兄・酒井忠清は老中・大老として権勢をふるった人物で、忠能も幕府の重要な役職を勤めていました。しかし、忠清の失脚に連動して忠能も失脚し、天和元年(1681)に改易されてしまいました。それから恩赦を受ける元禄3年(1690)までの間、その身柄が井伊家に預けられました。

このことに関わる彦根藩主・井伊直興の書状などを書き写し一冊にまとめた「日向様御預け二付御書并御請書状之写(下写真)」という史料が残っています。ここから直興がどのように対応したか見ていきましょう。幕府は、忠能を井伊家に預けるにあたり、諸費用は幕府からの扶助米500俵で賄わせること、彦根に来た忠能の家来も町へ出してはいけな



では彼らを彦根城の山崎曲輪(まがきまがら)の住居に入れ、番の者を付け置き、幽閉しました。出入り以外にも制限があり、刃物の管理は特に厳重にするよう、直興が藩士たちに命じているところ。忠能たちが刃物で番の者を傷つけたり、自殺したりする不祥事を防ぐため、それは、料理人の包丁や髪を結うときのハサミまでも、使わな

いときは戸棚に入れ鍵をかけるという徹底したものでした。忠能はいわば罪人であるので、表向きはこのような抑圧された環境に置かなければならないわけですが、実際には気遣いもしていました。直興は、忠能たちの費用が幕府からの扶助米だけでは不足であり、内々には井伊家から費用を出してよいので彼らが不自由しないように配慮するよう、藩士たちに命じています。井伊家から足してはならないとする幕府の命令があるとはいえず、杓子定規に従い忠能たちに苦勞をかけたも、井伊家は非人情だと見られかねない、とおそれたのでしょうか。さて、忠能を預かってしばらくしたのちに、番の者が袴を脱いでいたり昼寝をしていたりと、態度が悪くなっているということが、直興の耳に入ってきました。それも一人ではなく全体的な傾向としてそうになっているという情報でした。おそらく忠能たちもおとなしくしており、番の者も気が緩んでいたのでしょう。直興は、そのような不届き者には厳重注意するよう、家老に命じています。なぜ、直興は番の者の態度をどうも気にしたのでしょうか。少しだけ

垣間見られる言葉があります。「忠能は幕府で一途に働いてきた人であるので、何事につけてもそのように心得なさい。近くに詰める彦根藩士も油断せず、礼儀・作法にもとるようなことはないように」と藩士たちに命じているのです。元は大名で、幕府で重要な役職を勤めてきた経歴、あるいはそのときの行動が意識されていたことが分かります。改易されてもそれだけの経験・能力を持つ人物に変わりません。忠能たちに彦根藩の対応が見られていた一面もあったでしょう。将来、大名たちの間などで噂になる可能性も念頭に、「さすが井伊家」と一目置かれる、そんな彦根藩を直興は目指していたのではないのでしょうか。(彦根城博物館学芸員 早川駿治)

写真の古文書は、常設展示「ほんものとの出会い」で9月14日(月)まで展示します(期間中無休)。

電話勧誘や訪問販売によるプロバイダ契約変更のトラブルが増えていきます。契約は書類がなくても口頭だけでも成立してしまいます。最近では相談者のように大手電話会社と関係していると信用してしまい、契約を進めてしまうケースもあります。

一度プロバイダ契約の乗り換えが必要となると、解約手続きが必要となる場合があります。その場合は解約料が発生します。

契約の内容で分からないことがある場合は、その場で説明を聞いたり、分かるまで説明を聞いたり、家族に相談をしてから決めるよう心がけて

大手電話会社の社員と名乗る人から、今使っているプロバイダ(インターネット接続業者)より安く利用できる」と電話勧誘を受けた。大手電話会社だと思いついで話をすると、一旦電話が切られ、別の人物から電話がかかってきた。言われるがままにインターネットができるパソコンで操作を行った。途中で違う会社だと気付いたが、最後まで操作を行い手続きを完了してしまった。前のプロバイダに戻したい。

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。  
**プロバイダ契約変更の電話勧誘にご注意**

電話勧誘や訪問販売によるプロバイダ契約変更のトラブルが増えていきます。契約は書類がなくても口頭だけでも成立してしまいます。最近では相談者のように大手電話会社と関係していると信用してしまい、契約を進めてしまうケースもあります。

一度プロバイダ契約の乗り換えが必要となると、解約手続きが必要となる場合があります。その場合は解約料が発生します。

契約の内容で分からないことがある場合は、その場で説明を聞いたり、分かるまで説明を聞いたり、家族に相談をしてから決めるよう心がけて

彦根市消費生活相談窓口

☎30・6144番(平日午前9時～正午、午後1時～同4時15分)



## 蚊の用心 ひと刺し用心 デング熱。かゆいだけではありません!

**デング熱とは** デングウイルスによっておこる熱性疾患で、このウイルスを持つ蚊に刺されると感染します。

**国内でも確認** デング熱は、熱帯地域で流行していますが、昨年8月には、海外渡航歴のない複数人がデング熱と診断され、国内での感染が69年ぶりに確認されました。

**症状** 発熱、発疹、頭痛、関節痛、嘔吐など。

**感染経路** デング熱は**ヒトからヒトへは感染しません**。蚊にさされないようにすることが重要な予防策です。

**蚊の発生源を断ちましょう** 蚊は小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。植木鉢や水受けの皿、水を溜めたバケツなど水たまりをなくしましょう。1週間に1度はこのような水をなくすようにすると、蚊の発生を抑えることが期待できます。

**蚊に刺されないように注意しましょう** 屋外で活動する場合には、長袖・長ズボンを着用するなど肌の露出を減らして、虫よけスプレーや蚊取り線香を活用しましょう。また、屋内にいる場合は、網戸を使用したり、扉の開閉を減らすなどして、屋内への蚊の侵入を防ぎましょう。蚊に刺されて急な発熱などの症状がある場合には、医療機関を受診してください。

**問い合わせ・相談窓口**  
彦根保健所 ☎21-0284、FAX26-7540



彦根市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場で駐車時間は、1か所当たり30～40分間です。

9月	日	時間	
1日(火)	宮田町山田神社	11:00	
	J A 東びわこ鳥居本店駐車場	13:20	
	鳥居本高根団地	14:10	
2日(火)	小野こまち会館	15:00	
	太東山会館	13:20	
	湖上平団地堤医院前	14:10	
3日(水)	葛籠町公民館	13:30	
	高宮地域文化センター	14:20	
	B S アパート2号棟	15:10	
4日(金)	清崎町ばんば	13:20	
	J A 東びわこ本店前駐車場	14:10	
	河瀬地区公民館	15:00	
8日(火)	多景保育園横	13:20	
	長曾根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10	
	彦根ニュータウン中央部	15:00	
9日(水)	楡公民館	13:30	
	亀山出張所	14:20	
	人権・福祉交流会館	15:10	
10日(木)	鳥居本地区公民館	11:00	
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20	
	東沼波町秋葉神社	14:10	
旭森地区公民館	15:00		
	11日(金)	J A 東びわこ種子センター	13:20
		滋賀観光バス彦根営業所	14:10
ローソン彦根外町店駐車場		15:00	
15日(火)	清崎町浄宗寺	13:30	
	亀山ニュータウン	14:20	
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10	
16日(水)	開出今菅原神社	13:20	
	蔵の町団地中央	14:10	
	開出今第2団地(市立病院前)	15:00	
17日(木)	平田町大沢高岸B公園	11:00	
	西今町松田団地	13:20	
	西今町伊庭団地	14:10	
若葉小学校東門	15:00		
	18日(金)	稲里町公民館	13:30
		稲枝地区公民館	14:20
稲枝駅(仮駅舎)前		15:10	
25日(金)	千鳥ヶ丘会館	13:15	
	岡町東光寺前	14:00	
	平田町明照寺前	14:50	
26日(土)	大藪町農業倉庫	13:20	
	下後三条説教社	14:10	
	中藪一丁目白山神社	15:00	
29日(火)	新海町公民館	13:30	
	田附町公民館	14:20	
	本庄町公民館	15:10	
30日(水)	普光寺町(東ノ辻広場)	11:00	
	彦富町公民館	13:10	
	金沢町公民館	14:00	
港屋駐車場東	14:50		

※駐車場混雑時は、別の場所に駐車することがあります。

図書館休館日 7日(月)、14日(月)、21日(月・祝)、22日(火・休)、(9月) 23日(水・祝)、24日(木)、28日(月)

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、早めにお申し込みください。  
(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日です)  
※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

9月

1日(火)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今(松田団地)、平田(大沢)
2日(水)	野田山、海瀬、幸、芹、安清、三津屋、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、須越
3日(木)	里根、外、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、池州、野田山、八坂、須越、西今、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、正法寺、幸
4日(金)	地蔵、小泉(開出)、山之脇、芹川(北・南・大仙・千鳥ヶ丘)、宇尾、竹ヶ鼻、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、里根、外、開出今
7日(月)	地蔵、地蔵(湖上平団地)、原(原西団地)、後三条(上・下)、開出今、甘呂、岡、東沼波(サニー団地)、橋向
8日(火)	大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、中央(第2・3部)、大東、錦(第1部)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、甘呂、清崎(東・西・清崎団地)、開出今(1部)、八坂北、地蔵
9日(水)	城町二丁目、栄町二丁目、正法寺(太平団地)、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今(1部)、日夏
10日(木)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曾根南、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、大東、錦、中央、大藪、日夏、賀田山(大山・小山・茂賀・小田部)
11日(金)	新、芹中、小泉、平田(南・中)、中藪、日夏、金沢(林・中下・長江)、田原、金田、石寺(上・下)、上岡部、下岡部、出路
14日(月)	田附、東沼波、稲枝(西・東)、服部、金沢(金沢団地)、彦富、肥田、稲部(南)、彦富(笹田団地)、野良田、金龜、尾末、中藪、元、船、旭、佐和
15日(火)	平田(北・西)、岡、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、稲部(稲部)、金沢(金沢団地)、肥田(西肥田)、稲部(東)、鳥居本地区、彦富(笹田団地を除く)
16日(水)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、鳥居本地区、古沢(佐和山東・佐和山西)、柳川、上西川、下西川、彦富、西沼波(出屋敷)、大堀
17日(木)	柳川、稲部(稲部)、稲里、東沼波、西沼波(本郷住宅)、大堀、鳥居本地区、太堂、千尋、肥田(西肥田を除く)、古沢(東山・松縄手・沢・駅東・三ノ丸)
18日(金)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、鳥居本地区、楡、安食中
24日(木)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、極楽寺、辻堂、南川瀬、川瀬馬場
25日(金)	高宮、蓮台寺、堀、森堂、南川瀬、川瀬馬場
28日(月)	高宮、広野、金剛寺
29日(火)	高宮、広野、金剛寺
30日(水)	高宮、広野、犬方、出、葛籠、法士



# 健康だより

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・  
くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

## すくすく ベイビー



林 環菜ちゃん  
(大藪町)



丸本 海翔ちゃん  
(京町三丁目)



赤田 紗良ちゃん  
(上岡部町)

彦根市に「特別警報」または「暴風警報」が発令された場合(午前の実施は7:00、午後の実施は10:30時点)は、健診や相談などが中止になります。

### 赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、友だちづくり

日時 9月1日(火)  
9:45~11:30  
(受付9:30~9:45)

場所 子育てセンター多目的室  
対象 市内に住民登録のある2~6か月児とその保護者  
持ち物 パスタオル

### 乳幼児個別相談

日時 9月10日(木)・同24日(木)  
9:30~11:00  
場所 くすのきセンター1階  
※栄養士に相談できる日は、9月24日(木)です。  
持ち物 母子健康手帳

### 離乳食教室

~1日2回食に進みましょう~  
栄養士の話、離乳食の試食など  
※参加は1人1回限りです。  
日時 9月4日(金)  
9:45~11:30  
(受付9:30~9:45)  
場所 くすのきセンター2階  
対象 市内に住民登録のある7~8か月児とその保護者  
持ち物 母子健康手帳



### 9月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。  
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。



※4か月児健診以外は、個人通知はありませんので「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき歯ブラシをお持ちください。

※2歳6か月児健診は歯ブラシとコップをお持ちください。問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。

※3歳6か月児健診では、検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

場所 くすのきセンター1階  
受付時間 13:00~14:00

健診名	実施日	対象
4か月児	15日(火)	平成27年 5月 1日~ 5月 15日生
	29日(火)	平成27年 5月 16日~ 5月 31日生
10か月児	16日(水)	平成26年 11月 1日~11月 15日生
	30日(水)	平成26年 11月 16日~11月 30日生
1歳6か月児	11日(金)	平成26年 2月 1日~ 2月 15日生
	18日(金)	平成26年 2月 16日~ 2月 28日生
2歳6か月児	10日(木)	平成25年 2月 1日~ 2月 15日生
	17日(木)	平成25年 2月 16日~ 2月 28日生
3歳6か月児	7日(火)	平成24年 2月 1日~ 2月 15日生
	14日(火)	平成24年 2月 16日~ 2月 29日生

### パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や交流会をします。  
日時 9月5日(土)  
9:30~12:00  
(受付9:15~9:30)  
場所 くすのきセンター1階  
対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦  
定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)  
持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 8月3日(月)~同13日(木)  
申込方法 健康推進課に電話かFAX、QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。  
※託児はありません。

▶パパママ学級の申し込みQRコード



健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・  
くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

# 健康だより



### 市民健康診査

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。年に1回、健康診査を受けて体の状態を知りましょう。

対象 彦根市に住民登録があり次の要件に該当する人(年齢は、平成28年3月31日が基準)

- ▶健康診査(内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)
  - ①昭和51年4月1日~平成9年4月1日生まれの人
  - ②昭和15年4月2日~昭和51年3月31日生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録が無く、在住している人を含む)

#### ▶結核健康診断

昭和26年3月31日以前生まれの人

#### ▶肺がん検診

昭和26年4月1日~昭和51年3月31日生まれの人

#### ▶肝炎ウイルス検診

- ①40、45、50、55、60歳の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)
- ②①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください)

#### 日時

実施日	場所	受付時間
8月25日(火)	東山会館	9:30~11:00
26日(水)	南地区公民館	
28日(金)	市民会館	9:00~11:00
29日(土)	くすのきセンター	
9月1日(火)	旭森地区公民館	9:30~11:00
2日(水)	高宮地域文化センター	
12日(土)	くすのきセンター	9:00~11:00

※8月29日(土)、9月12日(土)は女性のみ健診

詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成27年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

### 栄養相談

☆管理栄養士による食生活改善アドバイス☆

健診結果を確認されましたか?血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、ぜひこの機会と一緒に食生活を見直してみませんか。

日時 9月7日(月)、同25日(金)9:00~、10:30~(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

### プレママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さん同士の交流もあります。

日時 8月27日(木) 13:30~15:30  
(受付13:15~13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

申込期間 8月3日(月)~同17日(月)

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

申込 必要

申込方法 健康推進課に電話かFAXで申し込んでください。携帯QRコードからの申し込みもできます。

その他 託児はありません。



◀プレママの歯科健診の申し込みQRコード

### プレママサロン ららら♪

妊婦友達を作りませんか。妊娠・出産や、これからの子育てのことなどみんなで楽しく話しましょう。

日時 8月28日(金) 13:30~15:00  
(受付13:15~13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持ち物 母子健康手帳

申込 不要

その他 託児はありません。

### らくらく禁煙相談

喫煙は、ニコチン依存です。「タバコのない新しい生活」、「タバコのない新しい自分」に出会うための一歩を応援します。

日時 9月9日(水)9:00~、10:00~、11:00~

場所 くすのきセンター2階

定員 3人(各時間1人、予約制)

内容

- たばこへの依存度が分かる検査
  - ▶肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
  - ▶たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)
- たばこのやめ方についてのアドバイス



# 家庭から出る使用済み 蛍光灯のリサイクル回収の開始

埋立ごみとして処分していた家庭用の使用済み  
蛍光灯について、10月からリサイクル回収を開始します。

**回収開始日** 10月1日(木)

**対象の蛍光灯** 環状管型、直管型(右写真の回収ケースに収納できるもの)

**回収時間** 平日 8:30 ~ 17:15

**回収場所** 市役所1階(困生活環境課)、困清掃センター、稲枝支所、鳥居本出張所、高宮出張所、河瀬出張所、亀山出張所 ※窓口の職員へおたずねください。

**回収対象外のもの**

- ▶ 割れているもの
- ▶ 環状型、直管型以外の蛍光灯(ボール型〈電球型〉、ツイン型など)
- ▶ 蛍光灯以外のもの(白熱電球、点灯球〈グロー球〉など)
- ▶ 学校や会社、店などの事業所から出るもの(産業廃棄物になります)

※家庭からの対象外のものは、従来どおり「埋立ごみ」となります。

回収ケースに入れられた使用済み蛍光灯は、住宅用断熱材や新しい蛍光灯の原料などへリサイクルされます。

**問い合わせ先** 困清掃センター ☎22-2734、FAX24-7787



▲環状管型(20形、30形など)回収ケース(直径4cm程度まで)



▲40形直管用回収ケース(長さ1.2m程度まで)

## 今月の納税

## 市県民税(第2期)

8月31日(月)までに納めましょう

※口座振替ではない人で、納付書が届いていなければ、ご連絡ください。

**問い合わせ先** 困税務課 ☎30-6140、FAX22-1398

農業の活性化につながる「熱く語っています」

▶ 稲枝西小学校の児童と行った田植え



## 彦根はえみの会

彦根はえみの会では、米づくりと併せて、地元の小学生を対象に田植えなどの農作業体験の場を提供しています。メンバーの田口健一さんは「農業を知らない人が増える中で、地域の子どもやその親に農業を身近に感じてもらうことが、

## 表紙の写真

## 人口と世帯数

平成27年7月1日現在

人口	112,597人(+30)
男	55,550人(+15)
女	57,047人(+15)
世帯数	45,658世帯(+14)

( )内は前月との比較